



図1. 戦いの準備の
できた騎士



図2. シフトの開始準備
のできた作業員

我々は1500年代の戦士が戦の準備をしている映画を見たことがある。彼等は刀を研ぎ、盾をテストし、鎧と兜を身に着けている。リーダー達がこれからの戦いの作戦を説明し、それからみんなは持ち場に到着し戦が始まるのを待つ。映画には、兵士たちが怪我やもっとひどい事態が起こる可能性を考えている場面もある。彼らにはすでにその日の戦いに対する準備ができています。

我々にはその日のスタートの準備ができていだろうか？シフトの始めに、作業員は保護眼鏡、耐火保護服と靴及びヘルメットなどの防護具を着用する。測定器や携帯用ガス検知器は校正の必要があるかもしれない。生産計画と点検作業は職場リーダーから概要の説明がなされていて、シフト引継ぎやシフト開始ミーティングの中で作業員に伝達される。

プロセスと設備のハザードが我々の敵であり、戦はそれらを制することである。毎日職場を巡回点検し、機器・装置の不具合や故障を修繕する際には、昔の戦士が戦に臨む時の様な厳しさをもって仕事に臨んでいるだろうか？我々は防護具を着ける時、今日直面するかもしれないハザードについても考えているだろうか？

知っていますか

- 計画を立てることは、毎日の仕事を安全に成功させる為の重要な要素である。
- 効果的なシフト交替にはシフトを終了した人とシフトを開始する人との間の対面の話し合いが欠かせない。
- シフト交替ミーティングには以下の内容を含むべきである：
 - 各プロセスの状況
 - 発生したプロセス異常や生産上の問題
 - 修繕のために使用停止中の設備
 - 使用停止またはバイパスしている設備や制御機能
 - 進行中の協力会社の作業
 - 次のシフトに引き継がれる許可作業
 - 訪問者や他のプラントエリアからその職場に来ている作業員
 - 運転日誌(申し送り簿)の確認
- 話し合われた内容の正確な実態を現場に行って確認する事も必要かもしれない。
- チェックリスト又はシフト交替時に取り上げるべき全テーマをリスト形式にして使用している会社もある。

あなたにできること

- 全ての情報を話し合える様に、遅刻せずに計器室又はシフト交替場所に行くこと。
- 運転日誌(申し送り簿)を注意深く読むこと。担当するエリア内の問題点だけを探すのではなく、工場全体や職場が置かれた状況を理解すること。
- シフト交替の書式や手順書に従って、全ての問題点や懸念事項をカバーすること。
- プロセスの現状が正しく伝わっているかを確認するために質問をすること。
- シフト交替ミーティングには積極的に参加すること。自分の命がそれに懸かっているつもりで聞くこと一実際そうかもしれない！
- 次のシフトのために許可証の書き直しが必要な場合は、許可証を作成または承認する前に、時間をかけてそのエリアを観察する事。状況が変わってしまっているかもしれない。

直面するかもしれない事態に備えて一日を始めよう!